

登別中学校 学校適正配置に関する地区別検討委員会
第4回まちづくり部会 議事録

日時 令和4年7月21日（木）13時30分

会場 登別市婦人センター講堂（2F）

出席者 （委員）成田委員、太田委員、川西委員、工藤委員、須賀委員、南委員
（事務局）【教育部】堀井部長、近間総括主幹、蓬田主査
【総務部】井上次長、大澤総括主幹

○部会長 これより「登別中学校 学校適正配置に関する地区別検討委員会」の第4回まちづくり部会を開催いたします。本日は、まずは前回、前々回の意見交換会の結果を振り返り、さらに、もう一方の部会である教育環境部会の議論の動向について説明を受けた後に、「まちづくりの側面から見た登別中学校のあり方と統合の是非について」協議したいと思います。それでは、事務局で、前回、前々回の意見交換会の結果をまとめているとのことですので、説明をお願いします。

○事務局 （事務局より資料に基づき説明）

○部会長 教育環境部会における議論の動向についても、続けて説明をお願いします。

○事務局 （事務局より資料に基づき説明）

○部会長 前回、前々回の意見交換の結果について、こういう意見が足りないというところはありますか？

○委員 登別、洞爺湖、定山溪のうち、定山溪には小中学校、洞爺湖には小学校があるにも関わらず、登別温泉には小学校も中学校も無い。この意見が反映されていない

い。これを加えてください。

○部会長 意見交換の結果には、全員の発言が一字一句入っているわけではないのですが、その点については加えて欲しいということですね。

○委員 はい。

○部会長 さきほど事務局から説明のあった資料はあくまでまとめなので、参加者の発言すべてが載っている訳ではないかと思えます。議事録としては別に作成していることと思いますが。

○事務局 議事録は議事録として別に作成しております。今回お示しした資料は、その中から代表的な意見を抜粋したものです。この資料自体はどこかに提出するというものではなく、この部会での議論の参考にとということでまとめたものになります。今後、2回目、3回目の意見交換会の結果を議論の参考にする場合には、委員に指摘いただいた部分を付け加えて、あらためて皆さんにお示ししたいと思います。

○部会長 議事録には、しっかり載っているということです。

○事務局 そのようになります。

○部会長 他にありませんか？

○委員 もう一点よろしいですか。教育環境部会の議論の動向の説明資料2ページの、室蘭市における学校統合についてなんですが、統合した学校の距離としてはどのくらいなのでしょう？

○委員 統合した学校の距離関係というか、位置関係がどうなのか。

○委員 北辰中学校は山手町地区、港南中学校は絵鞆地区、祝津地区ですので、距離的には結構あるかと思います。

○委員 室蘭はそのような距離でも統合を進めているのですか。

○部会長 他にありませんでしょうか。さきほど事務局から、教育環境部会の議論の動向について説明がありましたが、ちょうど昨日、教育環境部会では6回目の会議がありました。最終的には、両部会でまとめたものを検討委員会本体で総合的に議論することになりますので、私もオブザーバーとして参加してきました。昨日の会議としては、統合を進める方向性はありつつも、もう少し様々な立場の方達から話を聞き、議論を続けるべきなのではないかという話になっていました。

○委員 前回の意見交換会の中で、観光まちづくり協議会の山本さんから、仮に統合となった場合の跡地利用について話がありましたが、統合ということになったら、国道に面したあの土地がそっくり残ってしまう。そういうことも含めて議論しなければ前に進めないと思っています。そうしたことをお聞きするととなると町内会がいいのでしょうか。

○部会長 既に協議に入ってしまいましたが、続きまして、会議次第3の「協議事項」に移ります。この部会から見た「登別中学校の今後のあり方と統合の是非について」ですが、これまで、意見交換会に参加した方達からは、概ね意見を聴取できたものと思います。部会員の中には、決めかねている方もいたり、迷っている方もいたり、そうした中でお互いに意見を聞くことで考えが変わってくるものがあったり、あるいは変わらない人がいたりすると思いますが、私もこの部会をまとめなければならぬ立場にありますので、どのように意見をまとめていけばいいか、皆さんにお聞きしたいと思います。

○委員 前回、意見交換が終了した後に、意見は出尽くしたものと思い、再度開催する必要はないのではないかと申し上げましたが、例えば、富浦地区の代表の方やこ

の登別地区の商店会の方、飲食店の方を集めて、再度意見聴取を行い、次の段階に行くということも考えられるのかなと思います。

○部会長 ありがとうございます。教育環境部会の方でも、さらに異なる立場の方をお呼びして意見を聞くということでした。話は変わりますが、前回、定山溪に小中一貫校があるということで情報提供がありましたので、調べましたら、定山溪では令和7年度に義務教育学校を開校するというので、住民向けの説明会に委員2人で参加してきました。定山溪の場合、小学校は1学年5～6人で既に複式学級になっているのですが、小学校施設の老朽化が進んでいるということで、施設の建て替えをきっかけに中学校とひとつにして、義務教育学校を開校することが計画されたようです。住民の方からは話を聞けなかったのが、さらにということであれば、話を聞きに行けば良いのかなと思っております。言うまでもありませんが、定山溪は登別と同じく温泉を抱えていますので、温泉組合の会長が連合町内会の会長ということで、その方から話を聞きましたが、学校を地域に残そうということで話し合ったようです。ですから、いろんな可能性を考えながら話ができれば良いかなと思います。

○委員 そういうことであれば、定山溪の方を呼んで話を聞いたらどうでしょうか。私達だけが聞いても仕方ないので、教育環境部会の方達も一緒に聞いてみたらいいのではないのでしょうか。

○委員 話がいろんなところに飛んでしまっているのですが、私がさきほどお話ししたのは、もう一度地域の人たちの話を聞いた方が良いんじゃないかと。もし、定山溪の方を呼ぶということでしたら、その後に考えてもいいのではないのでしょうか。

○部会長 前段に戻ります。さらに各方面の方達の話聞いた方がいいのではないかとという意見がありました。提案としては、前は観光関係の方達を中心にお呼びしましたので、今回は富浦地区、商店会、飲食店組合の方を呼んでみてはとのことでしたが。

○委 員 この部会の空気としては、統合に対しては、否定的な立場にあると感じています。統合に賛成する声というのはあまり聞こえてこない。まちづくりとしては、学校は大事なインフラだから、無くなるのはマイナスですよという意見が圧倒的に多いと思います。昨日、教育環境部会にオブザーバーとして参加して思ったんですが、現在の登別中学校の取組を肯定する意見というのはあまり無かったような気がします。子どもたちがきめ細かな教育を受けられていると言っているにも関わらず、それをもっと活かそうという話が出てこなかった。統合するとその部分はマイナスになるわけですが、それよりも統合して大人数にする方が良いという意見が出てきてしまう。そうした中では、不登校や引きこもりで悩んでいる方へのケアが疎かになってしまうのではないかと思います。それはまちづくり部会も同じで、仮に統合となった場合、学校敷地が空き地になってしまうわけですが、跡地利用について、こういうプランがあるという話があるのであれば検討しようがあるけれど、それが無い中では本当に廃墟になってしまう。そういう意味でも、もっと多くの方の意見を聞いた方がいいと思います。

○委 員 集めるのは良いんですけど、きちっとした方を集めてもらいたい。というのが、前は個人の意見ばかりで、団体を代表しての意見が聞けなかったと思います。参加した方のうち3分の2ぐらいは幌別出身の方ばかり、この地域に関わっている方は2人だけだったと思います。

○部 会 長 どこの地域に住んでいるかというのは、大変難しいですけど。

○委 員 地域に居なかったら、知らないんだから。やるのであれば、委員3人がちゃんと集めて来なければならない。

○事 務 局 前回のメンバーは、団体にお願いしていますので、そのメンバーの人選について、この人が良いとか悪いというのは失礼にあたると思います。結果として、委員がおっしゃったような人選になっていたということはあるのかもしれないですが。

○委 員 失礼じゃなく、はっきり言ってそれを選んだからそれくらいは。

○事務局 我々が選んだのではなくて、団体に人を出してくださいとお願いして、団体から出してもらっているわけですので。

○委 員 こういう状況だから、意見を持っている方をお願いしますとか。

○事務局 決して意見を持っていなかったとは思わないですし、やはり団体をお願いして出てきていただいているわけですから、どのような意見が出たとしても、それについておかしいと言うのは少し違うような気がします。ただ、各方面の意見を聞くのが足りないということであれば、前回は、観光まちづくり協議会ですとか、コンベンション協会ですとか、旅館組合、ある意味、業界団体といたしますか、そういった方たち、特に温泉地区の業界団体の皆さんからお話を伺いましたので、まちづくりは業界ばかりではないですから、例えば、登別地区連町や温泉地区連町の皆さんをお招きしてお話を伺うというのも一つの案かなと思います。

○部 会 長 教育環境部会の方でも、幼稚園関係者や未就学児童の保護者などをお呼びしてあらためて話を聞くということでしたので、我々の部会でも、さらに地域の町内会関係の方などをお呼びしてはどうかと思うのですが、事務局としてはどうでしょうか？

○事務局 今回は8月下旬から9月上旬になると思うのですが、準備のことを考えると、こういった方面の方をお呼びするかということは、本日決めていただいた方がよいかと思います。

○部 会 長 前回は業界団体を中心でしたので、今回は地域の方を中心にするという案もありますが。

○委員 前回は業界団体から聞いたわけですから、やはり地域の方を呼ぶのがいいのではないのでしょうか。事務局に任せるのではなくて、3人が自分たちで集めた方がいい。

○委員 事務局任せにしないで、ここで決めるということであれば、富浦地区から一人ぐらいお願いして、あとは地域に就労の場があるのに、就学の場が無くなるということですから、事業所の方をお呼びしてはどうでしょうか。例えばマリンパークとかJCHOとか、道コンとか時代村とか。

○委員 委員3人に任せますから。

○部長 人選も含めて委員3人に託されたところですが、日程はどうなっているのでしょうか？

○事務局 次回については、9月1日木曜日、時間は本日同様13時半と考えています。

○部長 では次回については、その方向で進めたいと思います。

○委員 さきほどあった定山溪の件ですが、話を聞いてみたいです。教育環境部会も一緒に聞いた方がいい。

○部長 いっぺんには無理だと思いますので、地域の方をお呼びした後に、定山溪の方から話をというのもあっていいのかなと思います。

○事務局 次回、お三方で人選もしていただけるということですので、その結果を教えてください。いただければ、9月1日のセッティングはさせていただきます。お声かけを含めてお願い出来れば、非常に助かります。ただ、定山溪地区の方をお呼びするというのは、やるとしてもまた次になるのかと思いますけれども、具体的に誰から話を聞くのかということもあります。札幌の教育委員会に聞くのであれば、我々か

ら聞くのと同じことになると思いますし、誰から聞くのかということがはっきりしないところがあるので、そのあたりも含めて部会員で詰めていただければと思います。

○部会長 いっぺんには無理だと思いますので、やるとしてもその次になるかと思うので。

○事務局 遠方になりますので、定山溪から来てもらうというよりは、通常はこちらから話を聞きに行くのかなと思います。来て欲しいと言っても、なかなか難しいのではないのでしょうか。もし必要ということであれば、こちらからツアーを組んで行くことになるのかなと思います。

○部会長 次回は、まずは第一段階として、事業所を中心に地域の方をお呼びして話を聞くということによろしいですか。

(異議なしの声あり)

○部会長 それでは本日は長時間にわたりありがとうございました。次回もよろしく願いいたします。お疲れさまでした。